資料３-５

R5生活科・総合的な学習の時間　年間指導計画一覧表

旭（郷土）に関する単元のつながり　自己の進路や生き方に関する単元のつながり　意識させたいステージ間のつながり

		4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

前期　旭に親しもう

1年生 92

- 探究の柱「旭の自然に親しもう」
- なかよくなろうね　小さなともだち
- きょうから1ねんせい
- きれいにさいてね　わたしのはな
- わくわく どきどき しょうがっこう
- きせつとなかよし　はる・なつ いきものたんけん（三休・坪和）
- 七夕交流会（保）
- きせつとなかよし　あき 秋さがし（上口）・秋のおもちゃを つくりきりん組と一緒に遊ぶ（保）
- ※秋探しは小1、小2、（保）きりん組の合同で行う
- 「かぞくにこにこ大さくせん」
- むかしあそびをたのしもう
- きせつとなかよし　ふゆ
- もうすぐ2ねんせい」

2年生 95

- 探究の柱「旭地域の人について知ろう」
- めざせ生きものはかせ
- わくわく 2年生
- めざせ野さい作り名人
- まちが大すきたんけんたい
- まちが大すき　たんけんたい 地域で働く方にインタビューを して見つけたことを伝え合う
- 秋さがし（上口）
- 作ってためして
- あしたへつなぐ自分たんけん

※ □ は、旭（郷土）に関する単元

前期　旭のよさを考えよう

3年生 55

探究の柱「旭のよさを考えよう／旭探検・旭のぶどう・Iターン」

単元1「旭のよさを考えよう1」

【旭探検に行ってみよう!】
（オリエンテーション）
○中期ステージまでの学習や施設等を知らせ、訪問することで、今後の見通しが持てるようにする

【旭のぶどうのひみつを探ろう】
（1）体験やインタビューを通して地域で起業している生産者の方の思いや工夫を理解する
（2）生産者の思いや工夫から自分の考えを写真や絵、文を使ってまとめる
（3）体験から感じた旭のよさや自分たちの考えを、写真や絵を使って地域の方や家族に伝えようとする

単元2「旭のよさを考えよう2」【旭のパンフレットをつくろう】
（1）地域の方やIターンをした人から聞いたことや1学期にした旭探検で調べたことをもとに、旭の好きなところやよさを見つける
（2）旭の好きなところを伝えるために協力し、パンフレット等にまとめ、町内に掲示する
（3）パンフレットを地域の方に紹介するなど旭のすきなところをたくさんの人に伝えようとする

4年生 55

探究の柱「旭のよさを考えよう／炭焼き・旭の林業・福祉」

単元1「旭のよさを考えよう/旭の炭焼き」【江与味の炭】
（1）刀剣の鍛錬に江与味の炭が選ばれ使われている理由や炭作りの技を守り続ける人の思いを理解する
（2）調べたり、体験したりしてわかった旭のよさや魅力を相手に伝わるようにまとめる
（3）旭の自慢・魅力と今後の可能性を自分たちの考えとしてまとめ、地域や家族に伝えようとする

単元2「旭のよさを考えよう／旭の林業」【江与味製材の仕事から学ぼう】
（1）製材所の仕事内容（地域の環境保全や外国との関わりを含める）から、林業への思いや世界に誇れる産業があることを理解する
（2）世界に誇れる旭の林業について調べた内容や今後の発展・可能性をまとめる
（3）旭のよさや魅力、林業の発展について学んだことや自分たちの考えを伝えたい人に伝えようとする

単元3「みんなが幸せにすごせるように」
【手話・アイマスク・盲導犬・車いす・高齢者施設訪問等】
（1）地域には、おとしよりやしょうがいのある方など、様々な状況の人がいることを話や体験を通して理解する
（2）聞いたり体験したりしたことをもとに、UD的な視点から助け合い住みよい町づくりについて自分の考えをまとめる
（3）福祉体験で感じたことや自分たちが考えた町づくりについて、役場や地域の人に伝えようとする

中期　旭のよさや課題を考えよう

5年生 55

探究の柱「旭のよさや課題を考えよう／旭の米作り・大阪岬町淡輪小との交流」

単元1「旭のよさを伝えよう」【大阪岬町淡輪小との交流(訪問・リモート方式)】
（1）お国自慢交流で、大阪岬町と比べたり旭を調べたりして、旭のよさと魅力を理解する
（2）今までに学んできた旭のよさや他の地域の人に誇れることを淡輪小の人たちなどに伝わるようにまとめる
（3）自分たちでまとめた旭のよさを淡輪小の人たちにプレゼンテーションソフトやゲームで伝えようとする

※単元1と単元2は、並行して行う

単元2「旭の米作りに学ぶ」【地域を守り続ける人々の願いー小山の棚田から学ぶー】
（1）体験（田植えや稲刈り等）や生産組合の方の話を聞くことを通して、小山の棚田に込められた思いや願いを知る
（2）棚田の保全や未来に向けた地域の発展、棚田米の活用方法等などについて、自分たちの考えをまとめる
（3）棚田について学んだことや棚田米の活用方法等、考えたことを生産組合や地域の方に伝えようとする

単元3「未来に残そう　旭の自然」【旭の自然災害】
【旭の自然を守りながら生きるために】
（1）地域の人の話や資料などから、洪水や土砂災害など、旭の災害の歴史や人々の努力や願いを理解する
（2）旭の山や川の災害から守り、地域の人々の安全な暮らしについて自分たちの考えをまとめる
（3）旭の自然を守りながら安全にくらすために、自分たちにできることを考え、自分の生活に生かそうとする

6年生 55

探究の柱「旭のよさや課題を考えよう／旭の歴史・旭の今・旭の未来」

単元1「旭町の歴史を考える」【観光・産業・教育など】
（1）地域の人から話を伺ったり、図書館で調べたりして、旭町の歴史（三休公園・まきばの館・旭湖・学校・人口など）と課題を理解する
（2）地域の方から話を聞いたり、資料から必要な情報を集めたりして整理した旭の歴史や課題をプレゼンテ-ションソフト等を使ってグループでまとめる
（3）まとめた資料を地域の人やホームページで発信しようとする

単元2「旭の今と未来を考える～私たちにもできること～」【旭の人口推移から考える／いっしょにつくろう旭の未来】
（1）資料から調べたり地域の方や町役場の方の話を伺ったりして、旭の現状（旭の人口減少・過疎化、雇用の場の減少、少子高齢化、過疎化、町の対策・取組、小規模多機能自治、空き家問題等）を理解する。
（2）資料から必要な情報を集めたりさらに地域活動を体験したりして、自分たちの課題を決め、解決するための方法を考えまとめる。
（3）旭の未来のために自分たちに貢献できること（空き家の清掃、商品の提案、イベント企画、地域活動への参加等）を考え、地域の人たちに伝えたり、提案したりしようとする。

7年生 47

探究の柱「旭のよさや課題を考えよう／旭地域のSDGs」

単元1「旭地域のSDGs」
【SDGsの視点で、旭の現状を深く調べよう～環境・産業・文化・資源・防災・医療・福祉～】）
（1）地域でSDGsの取組をしている方の話を聞く中で、SDGsの視点で旭の現状と課題を知り、地域の方の思いや願いを理解する
（2）自分たちが決めたテーマに沿って、旭地域でできそうな取組を考え、まとめる
（3）旭の課題（環境、文化、産業等）について考えた解決方法を地域の方に伝えようとする（地域みらい課・旭支所・各自治会長等）

単元2「見つめてみよう将来の自分」
【自分を知る・職業調べ・職場体験に向けて】
（1）職業調べを通して将来の自分の生活や生きがいを想像し、働くことの意義を理解する
（2）自分の興味関心のある職業について調べ、友達に伝える
（3）自分の適性を考えながら、自分の将来像を描こうとする

後期　旭に貢献しよう

8年生 67

探究の柱「旭に貢献しよう／地域の課題を解決するために、私たちにできる貢献を考えよう

単元1「働くことについて考えよう」
【職場で働いてみよう（職場体験学習）】
（1）職場体験を通して、地域の方の話を伺い、地域で生活する意義や課題を理解する
（2）職場体験で学んだことと地域で生活する意義や課題を相手にわかりやすくまとめる
（3）職場体験を通して、地域で生活する意義や課題について、自分の考えを伝え合おうとする

単元2「地域の課題を解決するために、私たちにできる貢献を考えよう」
【SDGsの視点で、地域の課題を解決するための企画を提案し、自分たちにできる貢献を考えよう】（9年生で実行を目指す）
（1）他地域の取組を調べたり、地域の人々などとの話し合い活動を通じたりして、地域の課題を解決し、貢献することの大切さを知る
（2）友達と協力しながら、地域の課題を解決するための企画を考え、自治会長協議会やあさひみらいデザイン会議で発表する
（3）実現したい旭の未来について考えたことを地域の人々と交流を通して深めようとする

単元3「将来の自分を描く」
【将来の自分について考えよう】
（1）自分の生き方や進路について自分の考えを先生や身近な大人、友達と伝え合い、多様な考えや立場を理解する
（2）自分の進路について調べ、考えたことを身近な大人や友達に発表する
（3）自分の生き方や進路について深く考えようとする

9年生 67

探究の柱「旭に貢献しよう／持続可能な社会の創り手として地域と自分の未来を拓く」

単元1「地域に貢献できる取組を実践しながら、自分の生き方と重ねて考える」
（※6月に「子ども議会」で発表？子ども議会は生徒会主で要望を集めても良いのでは）
【旭のためにできる企画を実践してみよう】
（1）地域のためにできる取組を考えるうえで、地域の方の思いや願いを理解し、地域活性化・地域貢献の意義を理解する
（2）地域の方と協働して、実行することを通して得られた学びを発表する
（3）地域の課題を解決するための企画を考え実行し、地域のよりよい未来について考え、地域社会に貢献しようとする

単元2「将来の自分・地域の未来を考える」
【将来の自分・地域の未来を考え、交流する】
（1）将来の自分を考えるうえで、他者の考えの多様性を理解する（中学生だっぴ等）
（2）自分の将来、地域の未来について考えたことをまとめ、身近な大人や友達に発表する
（3）これまでに学んだことを生かして、広い視野で考え、将来の夢の実現に向けて、よりよい生き方を創造しようとする